

ご挨拶

時代の最先端技術を安全で支えていくことが 私たちコスモス・コーポレーションの使命です。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

株式会社コスモス・コーポレーションは1987年の創業以来、セーフティエンジニアリングのパイオニア企業として邁進してまいりました。時代の中で次々と生み出される最先端の製品の適合性評価による安全性確認を実施し、人々の暮らしを目に見えないところで支えています。

私たちは安全という絶対的価値をこれからも常に追求していきます。

安全に対する多様なニーズに対応するため、私たちはスキルや知識の向上を図るべく、日々弛まぬ研鑽に努めています。

2021年6月には純然たる日本の民間企業として戦後初となるIECEE (IEC電気機器安全規格適合性試験制度) の国内認証機関NCB (National Certification Body) に登録されました。

WTO-TBT協定では強制・任意分野に関わらず、IECの制定する国際規格・制度を適合性評価の基礎とし、これらの評価結果を加盟国間で相互に認め合う事を求める旨の規定となっており、CB制度はこれを満足させるメカニズムとして認知されています。

これまでに手がけた幾多の製品試験の経験と実績がお客様の信頼につながっていると確信し、これからも世界最高レベルの安全技術をお届けしてまいります。

株式会社コスモス・コーポレーション

代表取締役

濱口慶一

社 是

- 全社員の明るい将来を約束し、物心両面の幸福を追求することで社会に貢献する。
- 製品の安全安心と社会福祉の向上に寄与する。

経営理念

独立、公正、中立の立場を堅持し、最高の技術能力で製品評価サービスを提供し、お客様の繁栄を通し、社会に貢献するとともに、全社員の明るい将来を約束する。

また、コンプライアンスを信頼性確保の必須要件と認識し、信頼される試験結果、校正結果、認証機関として、全世界に流通する製品の安全・安心確保に寄与する。

企業姿勢・精神

最先端技術を支える5つのポイント

スピーディー

最新技術を盛り込んだ高度な設備の導入を進めつつ、自社でも設備を開発しスピーディーかつ低コストを実現しています。

High-Quality

ハイクオリティー

試験データの信頼性を高めるべく資格を持った技術者による評価試験を進めています。

Speedy

Confidentiality

機密保持

お預かりした機密情報は、責任を持ち管理を行っています。

公平性

審査・評価過程においてチェック機能を強化し、さらなる公平性・透明性をめざします。

Impartiality

Reliability

信頼

いただいたお声に真摯に耳を傾け、日々のサービスの向上に努めています。

管理体制

弊社は、第三者評価機関として「独立、公正、中立」の立場を堅持し、専門的知見を深め製品安全技術の維持・向上に努め、全世界に流通する製品の安全・安心確保をめざしています。

また、お客様や社会に認められ信頼される存在であるために社内のコンプライアンス体制を整備し、健全・堅実な企業経営に努めています。

コンプライアンス体制

弊社は、コンプライアンスを「法令や社内規程だけでなく、社会規範、企業理念に沿った誠実かつ公正な企業活動を実践すること」と定義しています。

コンプライアンスを経営の最重要課題の一つとして位置づけ、企業の社会的責任を強く認識し、お客様や社会からの信頼をより強固なものにするべく、コンプライアンスの徹底に取り組んでいます。

概要・沿革

会社概要

名 称	株式会社コスモス・コーポレーション	事 業 内 容	電気製品、医療機器等に関する国内外の安全規格評価、 認証及び申請代行、EMC測定、環境試験、調査、翻訳、校正、 ITセキュリティ ほか
設 立	1987(昭和62)年10月31日	本 社 所 在 地	三重県松阪市桂瀬町718-1
資 本 金	30,000,000円 [2021(令和3)年7月現在]	事業所等所在地	【事 業 所】 松阪事業所 明野事業所 大野木事業所 度会サイト(EMCサイト)
決 算 期	6月30日	【事 務 所】	東京事務所 大阪事務所 神戸事務所
人 員	182名[2021(令和3)年7月現在]	法 人 番 号	8190001006631
代 表 者	代表取締役 濱口 慶一		
取引銀行	三十三銀行、百五銀行、三菱UFJ銀行、 商工組合中央金庫、日本政策金融公庫		

会社沿革

1987年 10月	三重県度会郡小俣町明野 (現 三重県伊勢市小俣町明野)に設立	2008年 9月	電気通信事業法登録認定機関に登録
1988年 10月	新社屋(同住所)を新設	11月	電波法登録証明機関(第2号及び第3号区分)に登録
1991年 12月	資本金を500万円に増資	2009年 2月	日本エステティック機構機器認証制度の認定試験所として登録
1992年 8月	旧社屋を増設	8月	松阪事業所にEMCセンターを開設 米国試験所認定機関A2LAにEMC業務認定・登録
1994年 8月	資本金を1,000万円に増資	2010年 2月	米国カリフォルニア州 エネルギー規制の認定試験所として登録
1996年 4月	三重県度会郡度会町注連指にEMCサイトを開設	2011年 1月	DNV(ノルウェー)と業務提携
5月	新社屋が完成	8月	米国試験所認定協会A2LAに校正業務認定・登録
6月	EMCのラボTÜVラインランド Appointed Laboratory 認定・登録	9月	東京事務所を移転(東京都立川市から東京都文京区へ)
7月	EMCラボ電子機器電波障害自主規制協議会 VCCI認定登録 EMCラボFCCファイリング完了	2012年 1月	松阪事業所EMCセンターに車載用EMC試験設備を増設
11月	EMCラボNemko認定・登録完了	5月	大阪事務所(大阪府大阪市北区)を開設 神戸事務所を移転(神戸市中央区港島南町から港島中町へ)
1998年 9月	IECEE/CB試験所認定	11月	移動端末W-CDMA/LTE評価開始(電気通信事業法)
1999年 4月	資本金を3,000万円に増資	2013年 2月	移動端末W-CDMA/LTE評価開始(電波法)
5月	EMCサイトにオープンサイトを増設 Nemko,FCC,VCCI認定・登録	2014年 3月	電磁環境試験所認定センターVLAC認定・登録
2001年 1月	新社屋を増設	7月	海外無線機器(2.4GHz帯)測定システム導入
3月	電気通信事業法 認定試験事業者に登録	9月	海外無線機器(5GHz帯)測定システム導入
2004年 5月	計量法校正事業者(JCSS)に登録(電気区分)	10月	JCSS登録区分追加(時間)
9月	大野木事業所(三重県度会郡度会町大野木)を開設	11月	Eマーク(Luxcontrol)認定・登録
10月	米国認定試験機関MET認定・登録	2016年 4月	複合環境試験装置(振動試験)導入
2005年 4月	指定管理医療機器登録認証機関に登録(登録番号第AG号)	2017年 1月	米国試験所認定協会A2LAに CSC認証スキーム認定・登録(ISO/IEC 17065)
11月	本社を移転 (三重県伊勢市から三重県度会郡度会町大野木へ) 電波法登録証明機関登録(第1号区分)	2月	JNLA認定・登録
2006年 5月	東京事務所(東京都立川市)を開設	3月	複合環境試験装置(塩水噴霧試験)導入
7月	神戸事務所(兵庫県神戸市港島南町)を開設	5月	日本照明工業会指定試験所に登録
12月	松阪事業所(三重県松阪市)事務棟完成	11月	電気用品安全法 国内登録検査機関に登録
2007年 3月	松阪事業所試験棟完成	2018年 3月	南アフリカ共和国標準局(SABS)にEMC規制の認定試験所として登録
8月	台湾BSMI EMI認定試験所登録	2019年 3月	本社を移転(三重県度会郡度会町大野木から三重県松阪市へ)
11月	日本エステティック工業会認定試験機関として登録	2021年 6月	IECEE CBスキーム 国内認証機関登録

事業所案内

◆ 本社・松阪事業所

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町718-1
TEL | 0598-60-1827 FAX | 0598-60-0300

【主な業務】

電気製品・医療機器等に関する国内外の安全規格評価、認証及び申請代行、EMC測定、環境試験、調査、翻訳、校正、ITセキュリティ



◆ 大野木事業所

〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木3571-2
TEL | 0596-63-0707 FAX | 0596-63-0777

【主な業務】

電気用品安全法に基づく適合性検査/評価、EMC測定、電気通信事業法認証、電波法認証



◆ 明野事業所

〒519-0501 三重県伊勢市小俣町明野319
TEL | 0596-37-0190

【主な業務】

環境試験



◆ 度会サイト(EMCサイト)

〒516-2119 三重県度会郡度会町注連指543
TEL | 0596-64-0888

【主な業務】

EMC測定



東京事務所

〒113-0021
東京都文京区本駒込
6-5-3
ビューネ本駒込2階
TEL | 03-5981-6880
FAX | 03-5981-6881



大阪事務所

〒530-0047
大阪市北区西天満
4-15-18
プラザ梅新ビル806
TEL | 06-6809-6666
FAX | 06-6809-6656



神戸事務所

〒650-0046
神戸市中央区港島中町
2-1-12
北埠頭デッキプラザ3階
TEL | 078-302-5556
FAX | 078-302-5557



CSCマーク認証

CSC認証マークの必要性



1987年の創業以来、30年以上にわたり多くのお客様の製品を評価させていただきました。
そこで培ってきた経験・技術を生かし、コスモス独自の「CSC認証マーク」をお届けしています。

**“お客様の製品が安全で、市場で事故を起こさない、
回収等の多額の負担を生じさせない。”**

を目標に、試験機関としての経験を最大限に生かして評価、認証を進めています。

昨今、電気製品を製造または販売される企業においては、自己責任による安全性の保証が強く求められるようになりました。

企業の皆様方には社内での自己評価に加えて、コスモスが中立な第三者評価機関として実施するCSC認証を受けることで、より一層信頼を高めることが可能です。

CSC認証では製品の求められる安全規格に沿って、基準適合確認および欧州標準化委員会方式(CIG 023)を利用した工場検査(初回/定期)を実施し、その結果を基に製品認証を行います。

認証された製品にはその証としてCSC認証マークを表示することができます。

「CSCマーク」を表示することによって、より安全性の高い電気製品を製造・販売していることを、消費者等にアピールすることができます。

適用範囲

対象となる製品分野は、家電製品、照明器具などです。また当スキームは、米国試験所認定協会(A2LA)より、ISO/IEC 17065:2012適合性評価-製品、プロセス及びサービスの認証を行う機関に対する要求事項で認定を受けており(認定番号:2900.03)、より信頼いただけるサービスとなっております。

株式会社コスモス・コーポレーション

URL | <https://www.safetyweb.co.jp> TEL | 0598-30-5225 FAX | 0598-30-5571

世界各国への申請

電子電気機器の 安全規格評価・認証・申請代行業務

◆ 国際規格IECによる国際認証CB申請サービス

弊社は医療機器(MED)および計測機器(MEAS)カテゴリーにおいて日本のNCB(国際認証機関)として、またその他のカテゴリー(ITAV、HOUS等)においてノルウェーのNCBであるNEMKO ASのCBTL(CB試験所)として認定を受けています。CB試験証明書及び試験レポート(CBレポート)があれば申請先(CBスキーム加盟国)各国の評価は、適用IEC規格と各国の相違点についてのみ実施することになり、評価費用の大幅削減及び日程の短縮が可能です。

【申請流れの例】



◆ 欧州向けサービス

CEマーキングで要求される低電圧指令等の各指令への適合性評価や欧州での安全マークの申請、認証取得サービス、調査業務を行います。エコデザイン(ErP)指令等の対応も行います。

◆ 北米向けサービス

米国で電気製品を販売する際は、米国労働安全衛生局(OSHA)の認める米国認定試験機関(NRTL)の認証マークを取得することが一般的です。Eurofins E&E(MET)、Nemko North America Inc.等、20のNRTLの中からご要望に応じて申請代行します。カナダ向けの製品にも対応いたします。

◆ FDAサービス

米国食品医薬局(FDA)へのレーザ、エックス線、超音波製品登録用資料の作成および届出代行、医療機器の市販前通知(510k)に関わる資料作成および届出を代行いたします。

◆ アジア向けサービス

【中国CCC】対象・非対象等の調査、規格書購入、申請代行から取得まで行います。

【韓国 各種KCマーク】各法令に基づく、電気安全、EMC、無線、テレコム、エネルギー等の各種KCマーク(KCsを含む)の取得サービス、調査業務等も行います。

【台湾BSMI】台湾BSMIよりEMI認定試験所として登録。弊社発行のCBレポートおよびEMIレポートを使用して書類審査で認証取得が可能です。(但し、製品カテゴリーにより異なります。)

【その他】マレーシア、シンガポール、香港、タイ、インド等、アジア各国への申請業務の代行および調査業務等も行います。

◆ 中南米向けサービス

【ブラジル】弊社発行のILACレポート等を活用し、サンプルを送付することなくINMETRO認証を取得することができます。

【メキシコ】NOMマークの取得、エネルギー規制の対応等を行います。

◆ オセアニア向けサービス

【オーストラリア、ニュージーランド】製品安全、EMC規制で要求されるRCMマーク表示適合確認のための支援業務、エネルギー規制対応業務も行います。

◆ 中近東向けサービス

【湾岸諸国Gマーク】弊社発行のCBレポート等を利用して登録証、UAE ECASマークの取得が可能です。

【イスラエル SII】弊社発行のCBレポート等を利用し、SIIのTest Certificateを取得することができます。

◆ アフリカ向けサービス

【南アフリカ】弊社発行のCBレポート等を利用し、サンプルを送付することなく、承認書LOAの取得が可能です。また、EMC申請に関し、弊社はSABS認定試験所として登録されており、弊社発行のEMCテストレポートを利用してCOCの取得が可能です。

産業機械の安全規格評価

日本国内をはじめ海外へ産業機械および産業機械システムを輸出・導入する為には、それぞれの国で様々な安全規制に対応することが必要になります。弊社では、それぞれの国で必要となる安全規制(EU機械指令、北米OSHA要求、韓国KCs(自律安全確認)、日本の労働安全衛生法等)の産業機械および産業機械システムの構造評価、リスク分析から機関申請まで総合的な対応が可能となっております。

また、日本の労働安全衛生法での事業者様向けの設備標準規定の評価、技術相談も実施いたします。

◆ 3つの構造評価方法

- ① 開発段階での図面検証による構造評価
- ② 類似または改善予定機にての構造評価
- ③ 出荷機を用いて行う構造評価

◆ 評価レポートおよび技術文書の作成・編集

EU機械指令のCEマーキング対応として評価レポートおよびTCFが必要な場合には、適切な規格での評価を行った後に評価レポートの作成および技術資料の確認と編集作業をいたします。

◆ 各国、各機関への申請代行

EU機械指令、付属書IVのカテゴリーに該当する機械や販売戦略のため等、各機関の認証を行う場合の各種手続き、日本での審査立会い等も対応します。

海外無線の測定・申請代行業務

無線LANやRFID等、無線を活用した装置に対する各国の電波法規制へ適合させるための測定、申請代行等のサポートを行います。

【主な対応国】米国(FCC)、欧州連合(CE)、第三国(中国、韓国、台湾等)100ヶ国以上

国内認証・評価業務

指定高度管理医療機器等 製造販売認証/評価業務

医薬品医療機器法に基づく登録認証機関(AG号)です。

【 認 証 】 指定管理医療機器及び一部の指定高度管理医療機器の認証

【指定管理医療機器(クラスII)】

- 能動型植込み機器 ● 麻酔、呼吸用機器 ● 歯科用機器 ● 医用電気機器 ● 施設用機器
- 非能動型植込み機器 ● 眼科及び視覚用機器 ● 再使用可能機器 ● 単回使用機器
- 家庭用マッサージ器、家庭用電気治療器及びその関連機器 ● 補聴器 ● 放射線及び画像診断機器

【指定高度管理医療機器(クラスIII)】

- インスリンペン型注入器
- 経腸栄養用輸液ポンプ、汎用輸液ポンプ、注射筒輸液ポンプ及び患者管理無痛法用輸液ポンプ
- 再使用可能な手動式肺人工蘇生器及び単回使用手動式肺人工蘇生器
- 麻酔深度モニタ、解析機能付きセントラルモニタ、不整脈モニタリングシステム、重要パラメータ付き多項目モニタ、無呼吸モニタ、無呼吸アラーム、不整脈解析機能付心電モジュール、心電・呼吸モジュール、神経探知モジュール及び頭蓋内圧モジュール
- 未滅菌絹製縫合糸、滅菌済み絹製縫合糸、ポリエステル縫合糸、ポリエチレン縫合糸、ポリプロピレン縫合糸、ポリブテステル縫合糸、ポリテトラフルオロエチレン縫合糸、プラスチック縫合糸、ポリアミド縫合糸、ポリビニリデンフルオライド縫合糸、ポリウレタン縫合糸、ビニリデンフルオライド・ヘキサフルオロプロピレン共重合体縫合糸、ステンレス製縫合糸及びチタン製縫合糸
- 自己検査用グルコース測定器

【 評 価 】 IEC/JIS規格に基づく評価

電気用品安全法 適合性検査/評価業務

電気用品安全法に基づく登録検査機関です。

特定電気用品の区分「交流用電気機械器具」、「電動応用機械器具」の適合性検査(法第9条) 

特定電気用品以外の電気用品の基準適合確認(法第8条第1項) 

電波法/電気通信事業法 認証/評価業務

電波法に基づく登録証明機関(008)及び電気通信事業法に基づく登録認定機関(008)です。

【 認 証 】 全ての無線設備/端末機器の認証

【 評 価 】 無線LAN、Bluetooth、LTE等の評価

EMC測定

電子電気機器・車載機器 無線機器等の測定業務

家庭用機器から大型機器まで、幅広い機器のEMC測定サービスが可能です。

- EMC評価試験(立会/依頼)
- 出張EMC評価試験

EMC評価業務は立会/依頼にて専門スタッフが実施いたします。
各試験施設にはノイズ対策部品メーカーのサンプルを常備しております。

◆ EMC施設

☐ 大型10m法電波暗室	1基
☐ 3m法電波暗室	2基
☐ 車載機器用小型電波暗室	2基
☐ シールドルーム	4基
☐ オープンサイト	2基

◆ 対応可能規格

共通規格	IEC/EN 61000-6-1/-2/-3/-4
情報処理機器	CISPR 32/35, EN 55032/35, FCC Part15 SubpartB, VCCI, ICES-003, CNS 13438(BSMI),SANS 2332,SANS 2335
医療機器	IEC/EN 60601-1-2, JIS T 0601-1-2, J55014-1
家庭用電気機器、 電動工具	CISPR 14-1/-2, EN 55014-1/-2,J55014-1, CNS 13783-1 (BSMI),SANS 214-1,SANS 214-2
計測機器	IEC/EN 61326-1, JIS C 61326-1,SANS 61326-1
船舶用機器	IEC/EN 60945
P L C	IEC/EN 61131-2
内燃機関を持つ機器	CISPR 12, EN55012, ICES002,SANS 212
基本免疫規格	IEC/EN/JIS C SANS 61000-4-2/-3/-4/-5/-6/-8/-11
車載機器	CISPR 25, ISO 11452, ISO 7637, ISO 10605, ECE-R10
無線機器	EN 301 489, FCC Part15 Subpart C

※その他各国規格、機器個別規格等対応可能です。

◆ 設備の認定/登録状況

- ☐ 米国試験所認定機関A2LA認定試験所
- ☐ 国際認証制度CB認定試験所Nemko認定試験所
- ☐ 台湾BSMI認定試験所
- ☐ カナダIndustry Canada登録試験所
- ☐ 米国連邦通信委員会FCC登録試験所
- ☐ 電子機器電波障害自主規制協議会VCCI登録試験所
- ☐ ドイツTÜV Rheinland任命サイト
- ☐ 電磁環境試験センターVLAC認定・登録
- ☐ 南アフリカ共和国標準局SABS EMC規制認定試験所登録

出張測定業務

移動が困難な大型機器・設備のEMC測定業務は、貴社工場に出張してOn-site測定も可能です。

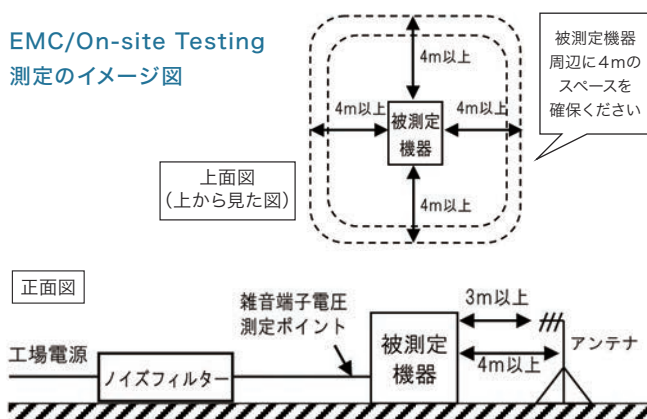
ご要望に応じてEMC指令のAnnex IIIに従った、Notified BodyからのCertificateが入手可能です。

◆ EMC/On-site Testing の概要

- ・ 大型機器(幅2.5m以上×高さ2.5m以上)
- ・ 2トン以上の機器
- ・ 機器を移動することに支障がある
- ・ 機器動作の電源容量が大きいもの
- ・ 機器動作を特殊な環境で行うもの等

上記に該当しない一般的な機器・設備は、弊社の度会サイト(EMCサイト)で測定します。

EMC/On-site Testing 測定のイメージ図



◆ お客様の準備内容

- EMI ノイズ測定中は、被測定機器周辺では他の機器を動作させないようにご配慮ください。(周辺機器からの輻射ノイズをなくすため。深夜、休日測定の調整をさせていただく場合もあります。)
- 雑音端子電圧の測定時は、工場の配線から回り込んでくるノイズをカットするため、環境対策用ノイズフィルターを挿入させていただく場合があります。(2~3mの電源線をご準備ください。)
- 測定時は、被測定機器を極力測定に専用使用させていただくようにご配慮をお願いします。また、連続動作が可能な状態に準備をお願いします。

◆ その他にご準備いただきたいもの

- 測定対象機器の概要の分かる資料(カタログ・仕様書等)
- 電気回路図・配線図
- 機器のレイアウト図(工場配置図)
- 測定器材用電源(单相100V AC, 延長ケーブル 等)
- 測定器材用テーブル(会議用テーブル等)

株式会社コスモス・コーポレーション

URL | <https://www.safetyweb.co.jp> TEL | 0598-30-5225 FAX | 0598-30-5571

環境試験

IEC、EN、UL、JIS規格等に規定されている試験条件や、お客様独自のご要望条件に対応可能な設備が多数あります。

試験分類	設備名		設備仕様	対応試験
塵埃 / 防水試験	各種ブローブ		50mmφ銅球 / 12.5mmφ銅球 / 関節付きテストフィンガ / 2.5mmφ銅棒 / 1.0mmφ針金	IP1X ~ IP6X (IEC60529/JISC0920/ISO20653/JISD5020 等)
	ダストチャンバー	大型	槽タイプ: 降塵式 サイズ (内寸): W1500 x D1500 x H1500 (mm) (間口): W1400 x H1400 (mm) 使用ダスト: タルク粉	IP5X/IP6X (IEC60529/JISC0920 等)
		小型	槽タイプ: 降塵式 サイズ(内寸): W900 x D900 x H900 (mm) (間口): W850 x H850 (mm) 使用ダスト: タルク粉/アリゾナダスト/関東ローム 等	IP5KX/IP6KX (ISO20653/JISD5020 等)
	降雨試験装置		降雨量 1~3mm/min テストエリア: W550x D650 (mm)	IPX1/IPX2 (IEC60529/JISC0920/ISO20653/JISD5020 等)
	IP試験	オンレーティングチューブ ① R600mm 孔径 0.4mmφ x 37 ② R1000mm 孔径 0.4mmφ x 62 ③ R1600mm 孔径 0.4mmφ x 100		IPX3/IPX4 (IEC60529/JISC0920/ISO20653/JISD5020 等)
		散水ノズル 孔径 0.5mmφ x 37		IPX3/IPX4 (IEC60529/JISC0920/ISO20653/JISD5020 等)
	放水ノズル		6.3mm ノズル: 12.5ℓ/min±5% 12.5mm ノズル: 100ℓ/min±5%	IPX5/IPX6/IPX6K (IEC60529/JISC0920/ISO20653/JISD5020 等)
	水没試験用タンク		①300mmφ x H1200mm ②1000mmφ x H1200mm ③W1200 x D1200 x H1500 (mm)	IPX7/IPX8 (IEC60529/JISC0920/ISO20653/JISD5020 等) D1/D2/D3 (JISD0203)
	高圧蒸気洗浄噴射試験装置		14~16ℓ/min 8000~10000kPa 80℃±5℃	IPX9/IPX9K (IEC60529/ISO20653/JISD5020 等)
	自動車部品用塵埃試験装置		槽タイプ: 浮遊式 サイズ (内寸): W900 x D900 x H900 (mm) (間口): W850 x H850 (mm) 使用ダスト: タルク粉 / アリゾナダスト / 関東ローム 等	F1/F2/F3 (JISD0207)
	自動車部品用耐水試験装置		R1: 0.01MPa, 1.9ℓ/min R2: 0.03MPa, 3.2ℓ/min S1: 0.1MPa, 24.5ℓ/min S2: 0.3MPa, 39.2ℓ/min	R1/R2/S1/S2 (JISD0203)
	レインテスト試験装置		3 スプレーヘッドノズル 水圧: 34.5kPa	NEMA250 / UL50E
	ホースダウンテスト試験装置		25mm (1インチ) ノズル: 240ℓ/min	NEMA250 / UL50E
振動 / 衝撃試験	振動 / 衝撃試験装置		周波数: 5 ~ 2000Hz / 最高加速度: 980m/s ² 最大変位: 51mm p-p (無負荷時スベック)	各種振動試験 (正弦波 / ランダム波 / スポット)
			加速度: 100m/s ² , 30ms ~ 980m/s ² , 6ms (無負荷時スベック)	各種衝撃試験 (正弦波 / 台形波 / 鋸波)、パンプ試験
	複合環境試験装置		サイズ (内寸): W1000 x D1000 x H950 (mm) 温度: -60 ~ 150℃ / 20 ~ 98%RH	各種振動及び衝撃試験時の温湿度制御条件に対応 (JISD1601 等)
塩水噴霧試験	塩水噴霧試験装置		サイズ(内寸): W1200 x D800 x H500 (mm) 塩水噴霧: 35~50℃/乾燥: (室温+10℃) ~70℃/湿潤: 40~60℃, 50~95%	ISO9227/JISZ2371/JISH8502/IEC60068-2-52 等
温湿度試験	大型恒温恒湿槽 (ウォークイン)		サイズ (内寸): W3020 x D1970 x H2100 (mm) 温度: -40 ~ 80℃ / 湿度: 20 ~ 95%	低温・高温・温湿度 (サイクル) 試験に対応 (大型サンプル)
	中型恒温恒湿槽		サイズ (内寸): W1000 x D800 x H1000 (mm) 温度: -40 ~ 150℃ / 湿度: 20 ~ 98%	低温・高温・温湿度 (サイクル) 試験に対応 (中小型サンプル)
	オープン槽		サイズ (内寸): W400 x D400 x H400 (mm) 温度: 40 ~ 210℃	各種温度試験に対応
	小型超低温恒温槽		サイズ (内寸): W400 x D400 x H400 (mm) 温度: -85 ~ 180℃	各種温度試験に対応
	真空定温乾燥器		サイズ (内寸): W300 x D300 x H300 (mm) 温度: 40 ~ 240℃	各種温度試験に対応
	HAST チャンバー		サイズ (内寸): W255 x D318 x H255 (mm) 温度: 105 ~ 160℃ / 湿度: 75 ~ 100%	各種温度試験に対応
	冷熱衝撃試験槽 (エレベータ式)		サイズ (内寸): W320 x D230 x H130 (mm) 温度: 60 ~ 200℃, -65 ~ 0℃	試料上下移動による 2 ゾーン方式で急激な冷熱衝撃試験条件に対応
	冷熱衝撃試験槽 (ダンパ式)		サイズ (内寸): W650 x D370 x H460 (mm) 温度: 60 ~ 200℃, -65 ~ 0℃	ダンパ切り替え方式で各種冷熱衝撃試験条件に対応
燃焼試験	燃焼試験装置		プロパンガス / メタンガス使用	各種燃焼試験に対応 UL94 (V-0/V-1/V-2/HB/5V 等) / IEC60707 (FV/FH 等) IEC60950-1 (Annex A1/Annex A2) 等
	グローワイヤ試験機		温度: 550 ~ 960℃	グローワイヤ燃焼性試験に対応 (IEC/JISC60695-2-11 等)
トラッキング試験	トラッキング試験機		50 ~ 600Vdc 電極材質: 白金 比較トラッキング指数 (CTI) / 保証トラッキング指数 (PTI)	耐トラッキング性試験に対応 (IEC60112 / JISC2134 / JWDS0028 等)
インパルス試験	インパルス試験機		電圧サージ: 15kV, 1.2/50μs 電流サージ: 7500A, 8/20μs	各種雷サージ許容度試験に対応 (IEC61000-4-5 等)

株式会社コスモス・コーポレーション

URL | <https://www.safetyweb.co.jp> TEL | 0598-30-5225 FAX | 0598-30-5571

調査・翻訳業務

調査業務

世界各国の電気安全、無線、EMC規制等の調査業務を行っています。

◆ 他社との3つの違い

- ① 年間100件以上の各国への調査実績がございます。
- ② 様々な国へ様々な電気製品の調査を実施してきた経験豊富な専門部門が調査いたします。
- ③ 長年の経験によって培われた他社には真似できない独自のネットワークで調査をいたします。

◆ 調査可能国

欧州・ロシア・極東	EU各国、イギリス、ノルウェー、スイス、トルコ、ウクライナ、ユーラシア経済連合(EAEU) 他
北米	米国、カナダ
中南米	メキシコ、アルゼンチン、ブラジル 他
アジア	中国、台湾、韓国、香港、シンガポール、ベトナム、タイ、インド、インドネシア、マレーシア 他
中近東	UAE、イスラエル、サウジアラビア 他
アフリカ	南アフリカ 他
オセアニア	オーストラリア、ニュージーランド 他

*上記以外への調査業務も行っています。

◆ 調査内容

- 中国への電気製品の輸出を検討しているが、規制対象となるのか調査してほしい。
- インドへの電気製品の輸出を検討しているが、規制対象となるのか調査してほしい。

和訳文書販売業務

英国UKCA、欧州の低電圧指令、EMC指令、無線機器指令、ErP指令、RoHS指令(RoHS 2)、ならびにそれらに関連する実施規則やガイドライン等の関連文書は原語で提供されていますが、弊社で日本語に翻訳、販売しています。

わかりやすく正確に、早くお届けすることを心がけています。

弊社ホームページ「サービス一覧」→「各種出版・発行」をご確認ください。

◆ 書籍販売実績

国内外への製品認証申請業務を通じて入手した情報をまとめた、書籍「世界の製品安全認証早わかりI」を作成しました。

製品の安全技術、開発、設計に携わる方や、世界各国や日本の製品認証制度に興味をお持ちの方にご参考にしていただけます。

現在は、ご希望の方に謹呈させていただいております。

【書籍名】『世界の製品安全認証早わかりI』

2009年発行(A4版 229頁)

『世界の製品安全認証早わかり2005年版』の改訂版です。世界各国における電気・電子製品の安全・EMC規制の概要をまとめました。



【書籍名】『世界の製品安全認証早わかりII』

2007年発行(A4版 256頁)

米国をはじめ、2005年版に収録できなかった情報を掲載。早わかりIと併用いただきますと、より多くの規制を網羅できます。



翻訳業務

安全規格の申請にあたっては、現地語での取扱説明書、操作マニュアル等の添付が要求されます。

しかしながら、開発業務に携わる方々が必要とする各国の規格関係資料および法令、規格を原語でお読みになられたり、現地語で書類を作成されたりというのは時間がかかります。

昨今のAI翻訳の進歩にはめざましいものがありますが、まだまだ改善を要すべき点も多いのが現状です。

弊社では、翻訳支援ツールを活用することで効率化を図りつつ、専門スタッフが海外向け製品の取扱説明書、仕様書、その他の技術文書、安全規格に係る法規定等の翻訳を行っています。

◆ 日本語から外国語へ・外国語から日本語へ

英語・ドイツ語・スペイン語・フランス語・中国語(簡体字/繁体字)・韓国語・その他の言語への翻訳についてもお問合せください。

コスモス・ニュースレター

弊社では、月刊情報誌として「コスモス・ニュースレター EMC & 安全」を発行しています。

各種電気電子製品の試験、認証、開発、管理に従事される皆様、製品安全、EMC、輸入などにかかわる法規制を遵守し、その要求に正しく適合する製品を世界各国に販売するための一助として、各種規格や法規制情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載しています。

最新情報、潮流をすばやく捉えていただくためにご利用ください。

発行形式：PDFファイル(A4版、40ページ前後)

ご指定のメールアドレスに配信いたします。

発行回数：月1回、年間11回発行

2月は休刊となります。

価 格：各号2,200円(税込)

年間購読11,000円(税込)

バックナンバーも販売いたします。

◆ コスモス・ニュースレター EMC & 安全 in DVD (Windows版のみ)

コスモス・ニュースレターの創刊から10年余りの全記事を地域、テーマごとに分類して再配置、再編集してDVDでお届けします。

1年ごとにまとめた統合版と、創刊から現在までを1つのファイルにまとめた合冊版で構成されています。

検索しやすく、情報がテーマごとに整理されているため、時系列を追って調べるのに便利な内容になっています。

価 格：22,000円(税込)

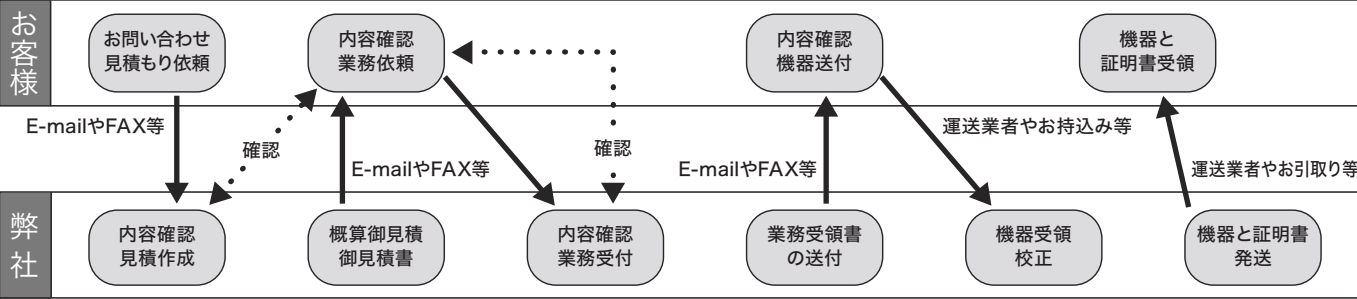
株式会社コスモス・コーポレーション

URL | <https://www.safetyweb.co.jp> TEL | 0598-30-5225 FAX | 0598-30-5571

測定器校正業務

電気用品安全法、医薬品医療機器法の対象となる製品の製造には、試験用の計測機器の校正が必須とされております。
また、ISO 9001、ISO 13485等の認定取得、およびその維持の為に、計測機器の定期校正が必要です。
弊社では、これらの認定および品質保証において有効な校正サービスを、国家標準にトレーサブルな標準器を用いて、電気・圧力・長さ・重さ・温度まで、幅広く行っております。

◆ 校正の流れ



◆ 一般校正サービス

国家基準にトレーサビリティがとれている標準器を用いて校正を行います。最も一般的に実施されている校正です。
弊社では、一般校正の校正証明書には、校正証明書(成績書含む)に、トレーサビリティ体系図を添付しております。

◆ 納期

一般校正の場合は、納期確認後または納期調整後に決定いたします。お急ぎをご希望の場合は、機器のみ先にご返却、校正証明書は後日郵送させていただくことが可能です。(別途郵送料がかかる場合がございます。)機器・校正証明書ともにお急ぎをご希望の場合、特急対応となりますのでご相談ください。

◆ 校正料金

校正料金は、校正作業費 + 校正証明書一式発行費となっております。

校正証明書一式の内容は以下の通りです。

- ① 校正証明書
- ② 校正結果(校正成績書)
- ③ トレーサビリティ体系図(一般校正の場合)

◆ 主要校正取扱品目

電子計測器	安全試験用計測器	重さ・長さ・力計測器
高電圧計、電圧計(直流・低周波)、電流計(直流・低周波)、デジタルマルチメータ、アナログ電圧計、電流計、ミリオームハイテスタ、電圧・電流発生器、電力計、ユニバーサルカウンタ、クランプメータ、周波数カウンタ、電子負荷装置、その他	絶縁耐圧試験器、絶縁抵抗計、交流低抵抗計、漏れ電流計、その他	ノギス、マイクロメータ、はかり、ハイトゲージ、プッシュプルゲージ、フォースゲージ、その他
	温度計測器	その他計測器
	ハイブリッドレコーダ、デジタル温度計、半田コテ温度計、ディップテスタ、棒状温度計、その他	ストップウォッチ、その他
※ 機器の型式、仕様(測定範囲)によっては、校正範囲を制限させていただく場合があります。 このリストに記載されていない計測器の校正については弊社へお問い合わせください。 (機器名、メーカー名、型式名をご連絡いただければ、弊社にて校正可能か確認いたします。)		

◆ 計量法校正事業者JCSS校正サービス

計量法に基づき登録を受けた事業所のみが実施できる校正で、校正証明書に「JCSS」ロゴマークが付与されます。「JCSS」ロゴマークは、国家基準にトレーサビリティがとれている証拠となり、体系図が不要です。
弊社は、ISO/IEC 17025に基づく校正事業者として登録され、国際MRA対応JCSS登録事業者です。JCSS 0144は弊社の登録番号です。

◆ 米国試験所認定機関A2LA校正サービス

ISO/IEC 17025に基づき認定を受けた事業者のみが実施できる校正で、校正証明書に「A2LA」および「ILAC」のシンボルが付与されています。「A2LA」および「ILAC」のシンボルは、国家基準にトレーサビリティがとれている証拠となり、体系図が不要です。
弊社は、2011年A2LAに認定を受け(認定番号=2900.02)、電圧、電流、電力等について、A2LAおよびILAC認定の校正証明書を発行できます。

国内外の各種法令への適合確認や、規格に適合した製品製造には検査・試験の結果の信頼性が重要であり、それらの測定を行う機器の精度管理が必要です。製品の品質保証の一助として弊社校正サービスをぜひご利用ください。

ITセキュリティ

インターネットやコンピュータの利用が増加する中で、情報の漏洩やウイルスへの感染等を防ぐための情報セキュリティ対策は、非常に重要になっています。

国際規格であるISO/IEC 15408に基づいたIT製品のセキュリティ機能の評価が、製品の調達要件となることがあります。

コスモスではドイツのセキュリティ評価・認証機関であるTÜV Informationstechnik GmbH(TÜViT)の日本現地パートナーとして、TÜViTの様々なサービス(Common Criteria (ISO/IEC 15408)評価、認証局の監査・認証、スマートカードのセキュリティ評価、等)を提供しております。

また、各種セミナーの実施や、ITセキュリティに関する調査・翻訳サービスもございます。



◆ ISO/IEC 15408(Common Criteria(CC))評価

CC評価は情報技術製品・システムのセキュリティ機能を対象としています。TÜViTは、ドイツと日本の両方のCCスキームにおいて、評価機関として認定されており、特に生体認証装置、データベース管理システム(DBMS)、スマートカードのセキュリティ評価においては長年の経験と実績があります。また、スマートグリッドに必須となるスマートメータのCC評価を実施することも可能です。

TÜViTが日本のスキームで承認を受けている保証コンポーネントの範囲		主な評価対象製品分野
ソフトウェア	プロテクションプロファイルの評価: クラスAPE セキュリティターゲットの評価: クラスASE 評価保証レベル: EAL1・EAL2・EAL3・EAL4	デジタル複合機(MFP)、ファイアウォール、不正侵入検知／防止システム(IDS/IPS)、OS(サーバOS)、データベース管理システム(DBMS)、USBメモリ
ハードウェア	プロテクションプロファイルの評価: クラスAPE 評価保証レベル: EAL1・EAL2・EAL3・EAL4・EAL5、 ALC_DAS.2、AVA_VAN.5	

◆ 認証局(CA)認証

TÜViTは、ドイツの認定機関であるDeutsche Akkreditierungsstelle GmbH(Dakks)に認定されており、eIDAS規則に従い、トラストサービスを認証することが可能です。

また、CA/Browser Forumの“Baseline Requirements for the Issuance and Management of Publicly-Trusted Certificates (BRG)”に適合したネットワーク侵入試験およびネットワークセキュリティの監査の実施も可能です。

◆ スマートカードのセキュリティ評価

スマートカードに関しては、CC評価の他に金融系評価(VISA、Master、Europay等)や、最新の脆弱性に関する対策のセキュリティ評価・ワークショップを実施することが可能です。

◆ データセンターのセキュリティ評価

TÜViTでは、独自にデータセンターのセキュリティ規格であるTSI(Trusted Site Infrastructure)規格を発行しており、データセンターの第三者評価を実施することが可能です。これまでに、ドイツのD-TRUSTやIBM、ミュンヘン空港等のデータセンターのセキュリティ評価を実施した実績があります。

◆ e-passportのドイツ連邦情報セキュリティ庁(BSI)によるTechnische Richtlinie(TR)適合確認試験

TÜViTは、BSIが発行するTechnische Richtlinieの試験機関として登録されており、BSI-TR03104や、BSI-TR03105の適合性評価試験を実施することが可能です。弊社では、評価レポート発行後の認証書の発行もサポートいたします。

◆ 各種セミナーの実施

上記のサービスに係るワークショップ・セミナーも実施いたします。

【実施できるセミナー例】

- スマートメータ評価の最新動向
 - 欧州における電子署名の最新動向 等
- ※詳細はお問い合わせください。

◆ その他

e-IDシステム、スマートグリッド等の、海外におけるITセキュリティの動向を調査いたします。

また、ITセキュリティに関する海外規格・技術文書の翻訳(英語→日本語、日本語→英語)も行います。

株式会社コスモス・コーポレイション

URL | <https://www.safetyweb.co.jp> TEL | 0598-30-5225 FAX | 0598-30-5571

その他ご案内

コスモス・ニュース配信

世界各国の法令・規格の情報等を随時、無料配信しております。

配信を希望される場合は、弊社ホームページ「コスモス・ニュース」から、ご登録をお願いいたします。

【ニュース概要例】 ● 各国の法令施行のお知らせ ● 各国の規制・規格の改正および更新のお知らせ

セミナー案内

東京・大阪・名古屋・三重・オンライン等で、定期的にセミナーを開催しております。

開催予定・概要等は、弊社ホームページ「セミナー」をご確認ください。

企業内セミナーは、ご要望がありましたら随時訪問・開催いたします。

認定・登録状況

- IECCE CBスキーム国内認証機関NCB(MED/MEAS)登録
- ノルウェーNemko(CBTL)
- 米国Nemko認定試験所
- 米国試験所認定協会A2LA
- 米国Eurofins E&E(MET)認定試験所
- 米国連邦通信委員会(FCC)登録
- ドイツTÜV Rheinland Appointed Test Lab.
- カナダIndustry Canada
- 台湾BSMI EMI試験機関
- 南アフリカ共和国標準局SABS(EMC規制)認定試験所
- 医薬品医療機器法
指定高度管理医療機器等登録認証機関
- 電気用品安全法 登録検査機関
- 電波法 登録証明機関
- 電気通信事業法 登録認定機関
- JNLA試験事業者登録
- 電磁環境試験所認定センターVLAC認定・登録
- 情報処理装置等電波障害自主規制協会(VCCI)登録
- JCSS校正事業者登録

保有資格 (一部抜粋)

【iNARTE-EMC / iNARTE-PS】

米国のiNARTEが創設した、EMC(Electro Magnetic Compatibility/電磁両立性)またはPS(Product Safety/製品安全)の技術やスキルを認定する資格です。

【SA(セーフティアセッサ)資格】

国際安全規格に基づいた、機械安全に関して所定の知識と能力を有することを第三者認証する資格です。

【第一級陸上無線技術士】

放送局、電気通信業務用等の固定局、無線測位局等すべての無線局の無線設備の技術的な操作を行う資格です。

ソフトウェア販売

製品安全を支えるオリジナルソフトウェアを販売しております。

【コスモス安全規格】 製品開発時に問題となる、基板上の絶縁距離を算出するソフトウェアです。

株式会社コスモス・コーポレーション

URL | <https://www.safetyweb.co.jp> TEL | 0598-30-5225 FAX | 0598-30-5571

One-stop Services

弊社にご依頼を頂ければ、ワンストップで世界各国の製品規格に対応できます！

欧州

CEマーキング、UKCAマーキング対応評価業務をはじめ、欧州各国の認証マークの申請・認証取得サービス、調査業務を行います。

ロシア、極東

ユーラシア経済委員会 (EEC) におけるEACマークや、その他各国ごとの認証に関する申請依頼や支援業務も行います。

北米

米国で電気製品を販売する際は、OSHAの認めるNRTLの認証マークを取得することが一般的です。
米国認定試験機関 (Eurofins E&E、Nemko North America Inc. など) の中から、お客様のご要望に応じて申請を代行します。
また、FDA (米国食品医薬局) へのレーザ、エックス線、超音波製品登録用資料の作成および申請代行、医療機器の市販前通知 (510k) に関わる資料作成および申請代行を行います。



アフリカ

- 南アフリカNRCS/SABS
弊社発行のCBレポート等を利用し、サンプルを送付することなくLOAの取得が可能です。EMC申請に関しては、弊社発行のEMCテストレポートを利用してCOCの取得が可能です。

中近東

- 湾岸諸国Gマーク
弊社発行のCBレポートを利用し登録証、UAE ECASマークの取得が可能です (一部除外品あり)。
- イスラエルSII (ロゴなし)
弊社発行のCBレポート等を利用し、SIIのTest Certificateを取得することができます。

オセアニア

オーストラリア、ニュージーランドへの製品安全に関する認証取得ができます。EMC測定及びRMCマーク使用のための業務も行います。

アジア

- 中国
中国CCCの対象、非対象調査、規格書購入、申請代行から取得まで強力にバックアップいたします。
大型製品は弊社での来日立会い評価が実施できます。
- 韓国
KCマーク
安全に対するKC及びEMCに対するKCともに対応可能です。
KOSHA KCsマーク
一部の機器については、弊社の評価レポートを使用して対応可能です。
- 台湾BSMI
BSMIより登録試験所として認定されています。
情報機器に対して弊社発行のCBレポート、EMI試験レポートを利用することで、サンプルを現地に送付することなくBSMIマークが取得できます。
弊社において大型機器のBSMI検査官による来日立会い評価も実施できます。
- インド
電子情報技術製品登録制度 (CRS) における強制登録製品に対するインドでの評価試験並びにテストレポート入手を含む申請代行も可能です。
- その他
マレーシア、シンガポール、タイなどアジア各国への申請代行を行います。
また、各国の無線・テレコム認証の申請や対象、非対象確認作業も行います。

中南米

- ブラジルINMETRO
弊社発行のILACレポート等を活用し、サンプルを送付することなく認証を取得することができます (一部除外品あり)。
- メキシコNOM
NOMマークの取得が行えます。
※METなどを利用して、メキシコ規制対応も可能です。